

劇あそび発表会

2月20日(土)

天白文化小劇場にて『劇あそび発表会』が開催されました。

まずは、前日の搬入の様子から。

先生方も念入りに小道具の見直しをしたり、ピアノとナレーションの確認をしたり、緊張感が伝わって来ました。



さて、当日。

コピーにて待機している間、子どもたちは今か今かとワクワクしながら待っていました。

先生方にとってはこの待つ時間が一番緊張します。

でも、心を落ち着けて平常心を保ちましょう!!!

いよいよ本番。

年少・黄1組 『ジャックと豆の木』

年少・黄2組 『あかずきん』

年中・赤1組 『シンドバットの冒険』

年中・赤2組 『王様の耳はロバの耳』

年長・青1組 『泣いた赤鬼』

年長・青2組 『ごろはちだのみようじん』

みんな堂々としていてすばらしかったですね!

演技も楽しそうに元気いっぱい行うことができました。

本当によく頑張りました〜☆☆☆

栄光八事新聞

6月7日 月曜日

編集だより

老人施設『しおがま』へ行って来ました。

3月3日 年中・赤組が初めて老人施設を訪問し、『ひなまつり会』に参加させていただきました。

まず、『ひなまつり会』では、おじい



さん、おばあさんに、手作りのプレゼントを渡しました。

そして、『ドレミのうた』を披露させていただいたり、おじいさん、おばあさんと一緒に『げんこつやまのためきさん』をして楽しく遊びました。

おじいさん、おばあさんと楽しいひと時を過ごすことができ本当に嬉しかったです。

道しるべができました。

3月11日(木) 卒業記念『道しるべ』がオアシス広場に設置され、除幕式が行われました。

サイコロの側面には、幼稚園のエコソング『いつまでも』の歌詞のイメージから、年長さんが想像を膨らませて描いた絵がアトラダムに組み込まれています。

年長さんにとっても、ステキな思い出を残すことができました。

いつまでも忘れないでいて下さいね。



子育てコラム「おとぎばなし」

日本のおとぎばなしは、架空の物語や作り話ではなく、子どもたちに分かりやすく世の中の真実を知らせる役目があります。

以下の昔ばなしを例に、具体的にその「こころと知恵」を探ってみましょう。

「ももたろう」

おとぎばなしの典型です。小さな男の子の桃太郎が、一芸を持ったしかも犬猿の仲といわれる三種の動物と協力して、鬼を打ち負かす。そして「桃太郎さん、桃太郎さん」と言って、三種の動物が繰り返しやってくる。動物好きな幼児のこころは満たされ、「きびだん

ご」は人生の機微を教えてください。ヒーロー桃太郎は、子どもに夢と希望を与え、生き方のモデルとなります。

「おとぎばなし」には、日本人の「こころと知恵」がちりばめられています。この伝承こそが日本人の誇りを醸成し、真の国際人を作ります。21世紀を担う子どもたちに、未来への道しるべ「おとぎばなし」を親から子へ、たくさん語り継いでください。

園長 岡田 勝彦

不思議なバス

幼稚園の園庭に赤いバスがあることをご存知ですか？

実はこのバス、ただのバスではありません…

中を開けると…

おもちゃのコップやシャベルがいっぱい!

みんなの大切なおもちゃを、たくさん乗せた『お片づけバス』



なので☆

今日はどんなことをして遊ぶのかな?

いつもみんなを温かく見守っていますよ!

栄光八事幼稚園
EIKO Information

全家庭児育
子育て支援講座
親子のきずなが深まる
楽しいコミュニケーション講座です。
4月から、6回開催。
幼稚園におそびにきてね
日程・詳細はコチラ▶

園庭開放
5月12日スタート!
園庭開放の日の様子
詳しくはコチラ▶

フレンド幼児教室
友だちづくり、
集団あそび。
心身ともに健やかに成長、
発達されることを願って開かれる教室です。
詳しくはコチラ▶

ハンドブックご案内
幼稚園にハンドブックを見にきませんか?
お子さんの成長に大切なものがわかります。
詳しくはコチラ▶